

巣立ちのときを迎えて 6年生の言葉

一泊二日の旅の思い出

六年

ぼくの一泊の思い出は修学旅行です。歴史を間近に感じ、学びが深まりました。五重塔が予想より高くてびっくりしました。友達と行く大秦映画村も楽しかったです。また、行きたいです。

未来への道

六年

私の未来へ通じる道には、バレーボールがあります。バレーボールは、仲間の大切さや、きずなが大事なスポーツです。部活が未来への道を教えてくれたので、これからは新たな仲間と頑張っていきたいです。

再チャレンジ

六年

私は書き初めて、銀賞を取ることを目標としてきました。しかし、なかなか銀賞や金賞を取ることができませんでした。今年は銀賞が取れてうれしかったです。中学でもきれいな字を書くことを心がけたいです。

みんなの思い出

六年

私が一番心に残っているのは修学旅行です。様々な仏像が見られて勉強になりました。鹿もかわいかったです。みんなとのきずなも深まり、歴史的な建物を見て、昔の人の偉大さもわかりました。

いろいろあった修学旅行

六年

ぼくは修学旅行で、奈良公園や清水寺に行って歴史を感じました。奈良公園には鹿がたくさんいてびっくりしました。鹿せんべいを持っていたので、鹿にずっと追われました。清水寺はとてもきれいです。また京都・奈良へ行きたいです。

常南しかないあなたか

六年

私は常南が大好きです。この学校で数えきれないほど笑いました。卒業したら常南のみんなが集まることになくなり、さみしく思います。

この先も、常南での思い出、あなたをかさを忘れずに歩みたいですね。

支えてもらえる「君のうれしさ

六年

ぼくは、みんなといっしょに勉強するとき、内容が理解できず泣きかくなることや、やる気を失うときがありました。そんなとき、いっしょに考え、悩んでくれた先生から、あきらめないことの大切さを教えてもらいました。

歴史にふれる

六年

私の一番の思い出は修学旅行です。特に清水寺が素敵でした。京都らしいお土産をたくさん売っていたし、お寺から見る景色がきれいだったか

らです。たくさんさんの歴史にふれることができてよかったです。

最高のクラス

六年

みんながいると、毎日が楽しい。学校が苦手だったときもあったけど、私が学校を好きになったのは、友達、クラスの大切さに気付いたからです。六年一組より最高のクラスは他にないと思っています。

優しい心のありがたみ

六年

私は学校が苦手です。でも、そんな私が六年間通えたのは、友達の優しい心のおかげでした。辛いとき、楽しいとき、いつもそばにいてくれる友達存在があることを忘れずに、これからも過ごしたいです。

笑顔は有限じゃない無限だ

六年

私は、放課は楽しく、授業は楽しくないと思っていました。放課は友達と笑い、授業は真剣に取り組むのもいいことだと思えます。しかし、放課だけでなく、授業も友達の意見を聞いて考えを深め、楽しくできるとみんなが教えてくれました。

努力はうらぎらない

六年

ときなん祭で、「すきすき星人」をダンスクラブで踊ることになりました。放課に集まって練習しました。私はみんなよりだいぶ下手だったので、家でも練習しました。本番は大成。頑張ったよかったです。

楽しく学んだ歴史

六年

小学校生活一番の思い出は、修学旅行です。法隆寺や二条城などいろいろ学べたし友達ともたくさん話せたからです。旅館でも寝食を共にし、友達と楽しい時間を過ごすことができました。またみんなで行きたいです。

最初で最後

六年

一番心に残っているのは、山の学習です。その中でも楽しかったのは、落ち葉スキーです。速くてスリル満点でした。このような体験をさせてもらうのは、もうないと思うので、この体験を忘れないようにしたいです。

勇気を出して

六年

私は今年、いろいろなことに手を挙げてきました。発表があるとき、何かを任せられるときなどです。毎日手を挙げて自分の意見を言えたことがよかったです。これからもいろいろなことに挑戦していきたいです。



【逃走中 ハンターと一緒に】

心から一つと思えたクラブ

六年

私はダンスクラブで、ときなん祭まで頑張ってダンスの練習をしてきました。途中、心がぐちゃぐちゃになることもありましたが、でも、それを乗り越え、ときなん祭でみんなと踊ったとき、心が一つになれたと感じました。

最後の運動会

六年

小学校生活最後の運動会は、徒競走、リレー、帽子取り、なわとびなど、様々な種目がありました。私は、放送係もやり、頑張っているみんなを応援しました。放送も競技も楽しかったです。

友達とのきずなの深まり

六年

ぼくが一番の思い出は修学旅行です。その中でも一番楽しかったのが、友達としゃべったことです。たくさんしゃべったことで、きずなが深まった気がしました。中学校でも友達をたくさん作りたいです。

一年に一回だけの学芸会

六年

私は、小学校生活の中で学芸会が一番楽しかったです。自分たちで役を決めて、台本を見て練習していた時が、私にとって一番楽しい時間でした。どの劇もみんな協力して、楽しくやり遂げることができました。

楽しかった修学旅行

六年

ぼくが学校生活の中で一番の思い出だと思うのは、修学旅行です。五重塔は思った以上に大きくて、すぐく昔に建てられたものなのにきれいに残っていたので驚きました。実物は迫力がありました。

学校坂

六年

私は常磐南小学校の学校坂を、六年間いろいろな思いで歩きました。辛いとき、苦しいとき、楽しいときなど毎日心の中は違っていましたが、今ではその一步一步に意味があり、私の夢を叶える一歩になりました。

感謝の気持ち

六年

私はこの常磐南小学校で六年間過ごして、学ぶことの大切さや人との関わり方、優しさなどを学びました。これから先の私の成長にとって大切なことを教えてくれた先生や友達には、心から感謝しています。

継続は力なり

六年

私は幼稚園の時から、毎日絵を描き続けています。将来は、絵に関係した仕事に就きたいです。そのためにも、絵の練習をして上手に描けるようになり、私の絵をたくさんの人に見てもらいたいです。

勉強し続ける力

六年

ぼくは四年生の時から、勉強に支えてもらい、あきらめず勉強し続ける力がつきました。今年の力いっぱい検定では、漢字の練習をたくさんしました。頑張ったことで、一発合格できました。とてもうれしかったです。

友達との旅行

六年

六年間での一番の思い出は、修学旅行です。家族との旅行も楽しいですが、学校の友達と行くのも最高でした。友達と奈良・京都を自由にゆくり見ることができて、とても楽しかったです。

修学旅行の思い出

六年

ぼくは、東大寺で奈良の大仏を見たことが、特に心に残っています。実は物は大きいと感じました。修学旅行は、友達と楽しく行けてよかったですと思います。中学校でも修学旅行に行くのが楽しみです。

自信

六年

一番心に残っているのは陸上大会で一位になったことです。四年生のころからの結果を全部出せた陸上大会が、私にとって大きな自信になりました。これからも、自信をもって走り続けていきたいです。

喜びの瞬間

六年

私が一番の思い出は、陸上大会のハードルです。五年生のときは目標に届きませんでした。六年生では、三位という目標を達成できました。このときの喜びは、これからも忘れません。

自分を知る

六年

たくさんの人と関わって、ぼくは人と少し違うところがあると気付きました。それは、ささいなことでも気にしてしまうことです。しかし、落ち込んだときにどうしたらいいかを見んなど過ごすことで学び、今は前向きに生きることができています。

かがやく金閣寺

六年

ぼくが心に残っている思い出は、修学旅行です。その中でも印象深いのは金閣寺でした。とてもピカピカな寺を実際に見ることができ、学びが深まりました。また行ってみたいです。



【……………と記念撮影】

6年生へ贈る言葉

常磐南小教職員より

優しさをありがとう

一年担任

算数が嫌いだった私が数学の教師になった。本を全く読まなかった私が読書に目覚めた。二輪に興味がなかった私が大型バイクに乗るようになった。それぞれの転換期に新たな出会いがあった。さて、君たちにはどんな出会いが待っているのか。人生はおもしろい。素敵な出会いを。

優しく声をかけ、いつも遊んでくれた六年生。一年生の子は、皆さんが大好きでした。相手を思いやる心を大切に、いつまでも人から好かれる人でいてください。卒業おめでとう。

「楽しめ」を目指して

二年担任

誰かの役に立てたとき、周りも自分も幸せを感じます。みなさんのその優しさと温かい笑顔でこれから出会うたくさんの人たちを幸せにしてください。

新しい環境での、新しい生活が始まります。思い通りにいかないこともあるでしょう。でも、「楽しさ」はその先にたくさんあります。折れず、楽しい中学校生活を！

「感謝」の気持ちを忘れずに

三年二組担任

自信をもって

教務主任

たくさんさんの出会い。たくさんさんの学び。たくさんさんの挑戦。たくさんさんの成功。たくさんさんの失敗。その中から一つ、誰にも負けないものを見つけてください。それがあなたの自信です。

五年生から送り出した君たちが、武内先生の下で、本当に立派な六年生になったと感じます。君たちの素晴らしいところは、感謝をしっかりと伝えることだと思います。皆さんの未来に幸あれ！

何事も挑戦して

四年担任

六年生の姿は四年生にとっても良き模範でした。これからまた新しいことが始まると思います。自分がやりたいと思ったら挑戦してみてください。卒業おめでとうございます。

確かな歩みを

五年担任

至る所でリーダーシップを發揮し、成長していった六年生。誰もが堂々とした柱となり、心強く感じました。これからも、力強く確かな一歩を歩んでください。卒業おめでとう。

七転び八起き

六年担任

みんなの良さは、「優しさと温かさ」。そんなみんなの周りには、支えてくれる家族や友達がたくさんいます。うまくいかないことがあっても大丈夫。何度も立ち上がり、前へ進もう！

卒業おめでとう！

とは一組担任

麻有先生とアルマジロの授業をしていたとき私たち。知美先生と学芸会の練習をしていたとき私たち。河合先生と水泳をがんばっていたとき私たち。みんな大きく成長しましたね。小さいことは気にするな！

とは二組担任

最高学年として、学校をひっぱっていき姿は本当に頼もしかったです。これからも、笑顔と努力を忘れず、小さいことは気にしないで、明るく頑張ってください。卒業おめでとう。

【4年：劇「部活動」】



【2年：劇「学芸会」】

「卒業おめでとう」です

養護教諭

山の学習、修学旅行、保健室で休み時間にしたおしゃべり。みなさんの輝く笑顔が大好きでした。これからも、自分を大切に、自分に誇りをもって、たくさんさんの夢をかなえてください。いつまでも応援しています。

恐れずに進め

事務主事

一番長い学校生活となるこの常南小で、皆さんは多くの経験をしてきたと思います。新しい生活でも、これまでの経験はきつと役立ちます。恐れず様々なことに挑戦してください。

「ころをまもる王」(企画の便乗で)

校務員

真夏の作業中『ご苦労様です、ありがとうございます。』と、疲れが吹き飛ばす嬉しい言葉が六年生から。卒業おめでとう。感謝と思いやりの心を忘れず成長してください。



【卒業を祝う会 3年生】

(3)

多くの出会いに期待して

非常勤講師

ご卒業おめでとうございます。小学校生活の思い出を大切に、自分の周りの方に感謝しながら、どんなときでも前向きに色々チャレンジしていくってください。応援しています。

卒業おめでとう申し上げます

非常勤講師

楽譜を真っ黒にし、真剣に歌う姿。初めて二部合唱した「仰げば尊し」で、澄んだ声が響き、うれしそうなお顔。とても素敵でした。夢に向かい、自信をもって、歩んでください。

「卒業おめでとう」申し上げます

非常勤講師

六年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。どんな時でも、自分を大切に歩んでいってください。みなさんのこれからの人生が、幸せであふれていますように。

最高の贈り物

教員補助

みなさんとのよい思い出は消えることのない最高の贈り物です。これからも自分らしく「力いっぱい」歩んでください。卒業おめでとうございます。

卒業おめでとう申し上げます

教員補助

いつも楽しそうに笑い声と笑顔いっぱいのお六年生のみなさん。中学生になっても新しい出会いを楽しんで、たくさんの方にチャレンジしてください。応援しています。

「卒業おめでとう」申し上げます

学習支援員

六年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。常南での素晴らしい思い出を大切に、新しい環境でもみなさんが大いに励んでいくことを応援しています。

卒業おめでとう申し上げます

SSS

楽しかった常磐南での思い出を胸に、中学校でも『ときなんっ子』らしく元気に仲よく、力いっぱいいろいろなことにチャレンジしてください。いつまでも、応援しています。

力いっぱい

給食補助員

ご卒業おめでとうございます。よく配膳室のお手伝い☺️をしてくれました。明日もくるね！とキラキラな笑顔がうれしかったです。中学でも楽しく力いっぱいすごしてください。

新たな日々へ

給食補助員

卒業おめでとうございます。常南で過ごした六年間は、かけがえない日々だったと思います。卒業は、新たなスタートでもありますね。中学に入っても頑張ってください。



【5年:企画運営担当】

卒業を祝う会

笑いと涙

六年

私たち六年生は、祝う会をとても楽しみにしていました。最初はスクリーンで一々六年の思い出を振り返りました。スペシャルゲストで、
[]がでてきたときは、とてもびっくりしました。
他の学年の出し物は、楽しいものや感動するものなどいろいろあつてとても素敵でした。こんな素敵な会を開いてもらえて、うれしかったです。最後に大きな思い出ができました。在校生のみなさんありがとう。

初めての会の運営で

五年

私たち五年生にとって、祝う会は初めての運営になりました。今まで支えてくれた六年生の心に残る会にしたいと思い、一生けん命取り組みました。準備を進めてみて、うまくいかなかったことが分かり、改めて六年生のすごさを実感しました。祝う会の後、六年生も喜んでくれていて、とてもうれしかったです。

ありがとうのメダル

一年

一年生は、六年生にメダルをあげました。くびにかけてあげるときに、おねえさんとあそんだことを思い出しました。ほうかに、いつも六年生のきょうしつにあって、いっしょにかん字さがしをしたり、じゃんけんをしたりしてあそびました。だっこしてもらいました。おねえさんのおもい出がいっぱいで、さみしくなったけど、ありがとうの気持ちをおこめてメダルをくれました。中学校にいても、がんばってほしいです。



【小学校生活を振り返る
6年生】



【1年:メダルのプレゼント】

この人

千年の時を超える常南つ子
参州雅楽社中



【雅楽クラブ】

(5) いま世界で一番長く続いている国が日本です。その国で千数百年間伝え続けられているトンデモナイ音楽芸術が雅楽なわけです。神話の歌や外来音楽などが融合し平安時代には今に伝えられる形に完成したといえます。
なにはともあれ、千年以上姿を変えていない音楽ですから、楽器も洋楽器のように扱いやすくはありませぬ。龍笛は音を出すのが大変。ひちりきはリードの加減が難しい。笙は楽器をいつも温めないといけない。箏も打楽器も譜面は漢字です。大人もたじろぐ超クラシックの世界。しかし子どもたちは屈託なく楽しんで触って吹いて音を出してしまします。その潜在能力の高さには本当に驚かされます。

さらにこの地には素晴らしいことが二つあります。お隣の萬福寺さんに雅楽会があるように昔から雅楽を樂しむ人が多くいること、貴重な雅楽器が学校に揃っていることです。この他にない恵まれた環境が常南小雅楽クラブの伝統を支えていると思います。また春から皆さんに会えるのが楽しみです。



【6年ときなん祭 雅楽クラブ発表】

おめでとう

○人権を理解する作品コンクール

【標語】奨励賞

【書道】奨励賞

【ポスター】奨励賞

- 一年
- 二年
- 三年
- 三年
- 三年
- 五年
- 五年
- 五年
- 六年
- 六年
- 六年
- 四年

常南の心

年をとってから思う事

二年担任

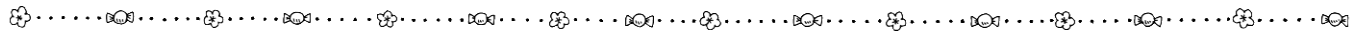


当時は「そんなこと」と思っていたとしても、年齢が上がって、「やってよかった」「やるときやよかった」と思う事は多々あります。ここでは、三十代男性が、小さいころに言われて「やってよかった」、「やればよかった」ことを個人的な視点から勝手に選んだ三つを紹介します。

一つ目は、「丁寧な書け」です。様々なものがデジタル化する昨今ですが、未だに文字を書く機会が多いです。そんな時、さつと美しい文字を書く人を見ると、「おっ！」と思います。自分自身、今になっても文字を書くことには苦手意識があり、やっておけば、と後悔しています。

二つ目は、「箸は正しく使え」です。小学生の頃よく親に言われていました。その時は「食べられれば問題ない」と一蹴していました。しかし、年齢が上がって友人や先輩と食事に行く機会が増え、格好が悪いなどと思い、必死に直しました。正しく持つと食べるのも楽です。

三つ目は、「姿勢を正せ」です。だらつとした姿勢はその時に楽に感じますが、実際は腰や肩など、体の多くの部分に負担がかかります。ストレートネックなどの現代病は、普段の姿勢が原因となつて起こるものが多いそうです。足組み、猫背等、気を付けていきたいと思ひます。以上、三十代男性のつぶやきでした。



30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
	昭和の日	1年生を迎える会 PTA役員会	ALT 心電図検査	ALT 児童集会	振替休日		授業参観 PTA総会 引渡し訓練			耳鼻科検診(2・5年)	全国学力・学習状況調査	ALT 自然薯植え付け	ALT 自然薯植え付け	読み聞かせ 火災避難訓練	四時間授業 一斉下校	ALT わらびご飯の会	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業	ALT 153年五時間授業



4月の行事予定